



2025年度 壬生野地域まちづくり協議会 “まちづくり委員”の推薦と公募について

壬生野地域まちづくり協議会では、『地域まちづくり計画』に基づき、自主防災訓練や伝統文化継承など様々な分野において地域課題の解決に向けた事業を展開しています。

皆さんの地域に対する思いや、培ってこられたキャリアを、これからの「まちづくり活動」にお貸しください！壬生野地域まちづくり協議会では、次のとおり2025（令和7）年度の“まちづくり委員”の推薦と公募を行います。

（壬生野地域では女性の参画35パーセント以上を目指しています。）

【自治会推薦】

各自治会長（区長）さんから、各部会2名以内で各自治会在住の方から委員を推薦いただきます。

【地域推薦】

まちづくり協議会会長から、有識者や関係団体等から委員を推薦いただきます。

【一般公募】

壬生野地域に在住在勤の方で、まちづくり事業に興味があり一緒に活動頂ける方を募集します。

（各部会若干名で募集します）

***応募方法は別途配布の募集チラシ
をご覧ください。**



まちづくり協議会の部会

- ①地域安全部会
- ②人権・男女共同参画部会
- ③生活・環境保全部会
- ④健康福祉部会
- ⑤産業振興・交流部会
- ⑥教育文化・スポーツ部会
- ⑦壬生野若者会議

伊賀市合併から20年が経過し、伊賀市における住民自治組織の確立からも同年が経過しました。合併協議会の新市建設計画（合併後の基本方針）には、自治センターの設置が明記されていましたが、合併当時、地区市民センターが多く配置されており即座に自治センター設置には至りませんでした。

この間、行政では、本庁・支所のあり方や、自治センターの設置は幾度も論議され、ようやく数年前から伊賀市においても自治センター化（地区市民センターの指定管理）への移行が地域からの手上げ方式で設置できることになり、市内38ヶ所の住民自治協議会のうち令和6年度までに指定管理となった地域が13ヶ所、令和7年度から指定管理となる地域が8ヶ所となり令和7年度からは21ヶ所の地域、全体の55%の自治協が自治センター化されることとなります。

伊賀市では、2025年度から2028年度までの4年間を期間とする「第3次伊賀市総合計画」の策定が進められています。壬生野地域においても少子高齢化や定年延長などにより、まちづくりの担い手確保が喫緊の課題となっており、地域防災や伝統文化の継承、公共交通や地域福祉のあり方、環境問題など地域の課題を洗い直し、課題解決に向けた体制づくりに向け、「第3次壬生野地域まちづくり計画」の策定に向け、地域の役割を議論して形にしていく必要があります。

青色回転灯パトロール車両を更新しました。



1月23日(木)壬生野地域まちづくり協議会が所有する、青色回転灯防犯パトロール車両を更新しました。午前10時30分に納車した車両は午前11時から郷社 春日神社において、役員及び区長参列のもと「地域安全祈願」を執り行いました。

これまで使用していた車両は2006(平成18)年に購入したものであり、車両の老朽化により2020(令和2)年度から基金を積立てて、この度購入しました。

壬生野地域における青色回転灯パトロールは、2005(平成17)年12月8日から懸念されていた地域防犯活動に地域ぐるみで取組むため、当時は会長所有の車両をお借りして15名のメンバーでスタート。2006(平成18)年3月25日に専用車両を購入し25名にメンバーを増やして実施しました。現在は55名(下校班20名、夜間班35名)のメンバーで、各班週1回のパトロール活動を行っており、地域の防犯活動として認知され、児童たちにも親しまれています。

《事務局長 居附 秀樹》



生活・環境保全部会で環境講座を開催しました(^_^)



2月2日(日)午前9時、壬生野地区市民センターに集合し「資源・ごみの分別&さくらリサイクルセンターの見学会」に出掛けました。当日は休日にもかかわらず多数の方にご参加頂きありがとうございました。また、さくらリサイクルセンター職員の方には、わかりやすく説明頂き感謝しています。

さくらリサイクルセンターに到着して、まず研修室に入り、資源化ごみ処理施設の搬入から処理の工程にかかるDVDを見せて頂きました。

その後、職員の方から、可燃ごみと資源ごみの処理の違いなどをお聞きし、伊賀市(北部地区)の資源・ごみの分別方法の説明を頂きました。

施設見学では、容器包装プラスチックの選別ラインを見せてもらい、コンベアに流れる不適合物を手選別により取り除いているとお聞きしました。

私たちも、家庭でしっかり分別をする必要があることがわかり、有意義な研修となりました。



《生活・環境保全部会長 福森 公司》

壬生野小学校でクレープ作りを行いました。



2月7日（金）壬生野小学校5年生を対象に、米粉のクレープ作りを小学校の調理室で行いました。産業振興・交流部会とJA いがふるさと伊賀支店との連携で食農教育の一環として行いました。児童26名と同教諭、部会員、JA ふるさと職員との総勢34名が6班に分かれて、児童達で収穫したお米からできた米粉を使い、クレープの生地を各自フライパンで焼き上げました。心配しながら調理の様子を見ていた大人達に対して、最初は手間取っていましたが、すぐに楽しく上手に作る様子は頼もしく感じました。焼きあがったクレープ生地を各自の皿に移し、バナナ、ホイップクリーム、チョコソースでデコレーションをしてクレープが完成しました。美味しい美味しいと食べながら、お菓子作りが楽しかったという声が調理室に響きわたっていました。

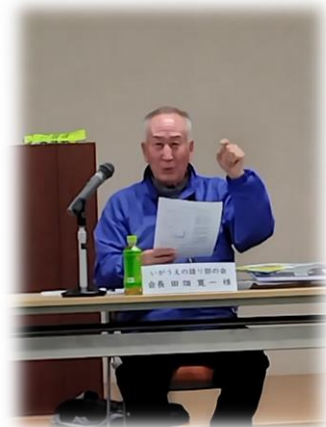
《産業振興・交流部会長 北出 茂樹》

歴史文化継承にかか

る「語り部講座」を開催しました(^_^)

2月12日（水）壬生野地域まちづくり協議会の運営委員を対象として、「語り部講座」を開催しました。まちづくり協議会では、令和5年度から3年計画で地域の歴史文化継承事業に取り組んでいます。

初年度には、壬生野地域の古代、中世、近代を学ぶため歴史講座を開催するとともに、ふるさとを再認識することを目的にフィールドワークを開催しました。2年目となる本年度は、地域の歴史文化を伝承するため史料を募集して纏める作業に取り組んでいます。





当日は、「いがうえの語り部の会」会長の田畑寛一さんをお招きして、これまで学習してきた伝統文化を地域で継承するとともに、中世城館の風景が残る壬生野地域の景観や地域を支え、発展してきた歴史などを他地域の方々にもご覧いただく活動を進めるため、市内で精力的に「語り部」に取り組んでおられる様子をお伺いするとともに、語り部ガイドの立ち上げ手順や、案内する際に必要な知識を習得すること、会を維持していくうえでの決め事など細部にわたってご教授頂きました。令和7年度は、本年度作成する散策マップをもとに本格的に「語り部」育成に取り組むを進めてまいります。

《歴史文化継承実行委員会》

まちづくり協議会からのお知らせ♪



◎当面のスケジュール

月 日 (曜日)	行 事 名	摘 要
2月21日(金) ~3月31日(月) (土日祝日は除く)	2001 いがまちタイムカプセル展示 (西柘植地区市民センター)  	2001年に旧伊賀支所(旧伊賀町役場)前の築山に埋設してあったタイムカプセルを、2025年2月2日(日)に掘り起こしました。その中身を開封して展示します。
3月1日~3月7日	春の全国火災予防運動	
3月1日~12月25日	新堂駅跨線橋修繕工事	
3月 3日(月)	第6回地域自治推進会議	伊賀支所
3月 5日(水)	三役会議	壬生野地区市民センター
3月 7日(金)	第6回教育文化・スポーツ部会	壬生野地区市民センター
3月10日(月)	第12回役員会	壬生野地区市民センター
3月12日(水)	中学校卒業式	市内中学校
3月12日(水)	第7回人権・男女共同参画部会	壬生野地区市民センター
3月14日(金)	小学校卒業式	市内小学校
3月21日(金)	保育園卒園式	壬生野地域各保育園
3月25日(火)	臨時三役会議	壬生野地区市民センター
3月27日(木)	小中学校修了式	市内小中学校
3月28日(金)	第6回地区市民センター長会議	伊賀支所

◎4月以降のスケジュール

月 日 (曜日)	行 事 名	摘 要
4月 1日(火)	広報誌等配送日	コミュニティ壬生野 228号発行
4月 5日(土)	第36回霊山桜まつり	地域絆づくり事業
4月6日~15日	春の全国交通安全運動	
4月 7日(月)	第1回役員会(新旧役員会)	壬生野地区市民センター
4月14日(月)	第1回各部会(壬生野地区市民センター) ①地域安全部会、②人権・男女共同参画部会、③生活・環境保全部会④、健康福祉部会 ⑤産業振興・交流部会、⑥教育文化・スポーツ部会、⑦壬生野若者会議	
4月16日(水)	郷社 春日神社例大祭	川東鎮座
4月18日(金)	会計監査	壬生野地区市民センター
4月21日(月)	第1回運営委員会	壬生野地区市民センター
4月23日(水)	ヤクルト健康教室(おなかの健康)	生涯学習事業
5月 8日(木)	壬生野地域まちづくり協議会定期総会	壬生野地区市民センター

このスケジュールは、2月20日現在の情報で作成しています。変更となる場合がありますのでご確認ください。

◇◇◇ ご意見・お問い合わせ・投稿は、下記までお寄せください。 ◇◇◇
壬生野地域まちづくり協議会事務局 TEL 45-8900

